

利用者のために

1 統計の目的

市町村別農業産出額（推計）は、市町村ごとの農業生産の実態を金額（産出額）で評価することにより明らかにし、農政の企画やその実行のフォローアップに資する資料を提供することを目的としている。

2 推計の期間

当年1月から当年12月までの1年間である。

なお、暦年をまたいで生産される野菜、果実等は年産区分とした。

3 推計の範囲

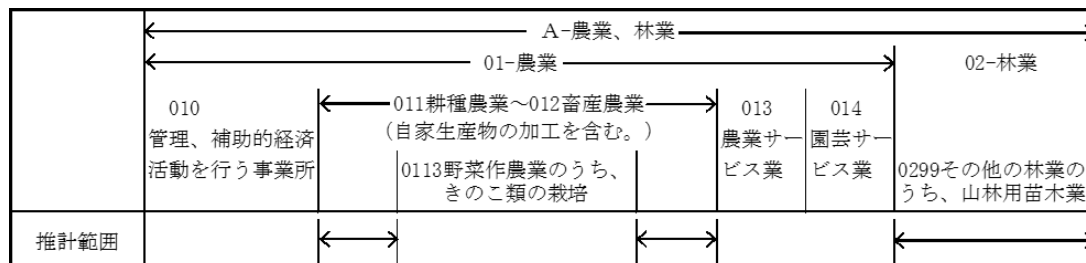
(1) 地域的範囲

当年4月1日現在における市町村の区域である（1,718市町村及び東京都特別区）。

(2) 属性的範囲

次図の概念図において矢印の推計範囲で示す日本標準産業分類に属する事業所から生産される農産物（山林用苗木を含み、きのこ類の栽培及び蚕種の生産を除く。）及び主として自家生産した原材料を使用して生産した加工農産物とした。

図 市町村別農業産出額（推計）における推計範囲の概念図



4 市町村別農業産出額（推計）の概要

(1) 概要

当年の生産農業所得統計（都道府県別推計）において推計した都道府県別農業産出額（品目別）（※）を農林業センサス及び作物統計調査を用いて市町村別に按分して作成した加工統計である。
※都道府県別農業産出額とは、都道府県を一つの推計単位とし、生産された農産物の価値額について、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて推計したもの。

（算式）都道府県別農業産出額＝ Σ （品目別生産数量×品目別農家庭先販売価格）

都道府県別産出額を按分する際には、2020年農林業センサスでは調査していない品目（子豚、その他の鶏（ひな、種卵等）、加工農産物（荒茶・畳を除く。））については、市町村別産出額（推計）に計上していない。

このため、都道府県別農業産出額と市町村別農業産出額（推計）の都道府県計値とでは一致しない。

い。

(2) 按分に用いた統計数値の適用期間

2015 年農林業センサスは平成 26 年から平成 30 年までの 5 年間、2020 年農林業センサスは令和元年から適用し、作物統計調査は、都道府県別農業産出額の推計に用いた当該年産の結果を適用した。

なお、品目別の都道府県産出額と按分に用いた統計数値の対応関係は、「7 都道府県別農業産出額の按分に用いた統計数値」のとおりである。

5 推計の方法

市町村別農業産出額（推計）の具体的な推計方法は、次のとおりである。

$$\text{市町村別農業産出額（推計）} = \text{都道府県別農業産出額} \times \frac{\text{市町村別作付面積（飼養（出荷）頭羽数）等}}{\text{都道府県別作付面積（飼養（出荷）頭羽数）等}}$$

(1) 耕種

作物統計調査で市町村別収穫量がある品目（水稻、麦、大豆、そば、なたね、ばれいしょ（北海道のみ）及びてんさい）は当該品目の収穫量を用いて按分し、それ以外の品目は農林業センサスの販売目的の作付（栽培）面積を用いて按分した。

なお、農林業センサスの各部門においてその他品目として把握している品目（その他の雑穀、その他の豆類、その他の工芸農作物、その他の野菜及びその他の果樹）については、それぞれの販売目的の作付（栽培）面積を用いて按分した。

(2) 畜産

農林業センサスで調査している畜種別の飼養（出荷）頭羽数を用いて按分した。

なお、農林業センサスでは飼養（出荷）頭羽数を調査していない軽種馬等のその他畜産物については、農林業センサスにおけるその他の畜産の販売金額を用いて按分した。

(3) 加工農産物（荒茶及び畳表）

原料生産物の生産動向と高い相関関係にある荒茶及び畳表については、農林業センサスの販売目的の作付面積（荒茶にあつては茶の栽培面積、畳表にあつてはその他の工芸農作物の作付面積）を用いて按分した。

なお、荒茶及び畳表以外の加工農産物については推計対象としなかった。

6 利用上の注意

(1) 従前の市町村別農業産出額との相違点

平成 18 年まで作成していた市町村別農業産出額（以下 6 において「従前の市町村別推計」という。）と、市町村別農業産出額（推計）（以下 6 において「現行の市町村別推計」という。）とでは、次の点で異なっているので、利用に当たっては留意されたい。

a 自家消費等の扱い

従前の市町村別推計では、作物統計調査の市町村別収穫量を基に推計していたことから、自家消

費等を含む全ての収穫量を推計対象としていた。

一方、現行の市町村別推計では、按分の基となる都道府県別農業産出額には自家消費量が含まれるものの、農林業センサスにおける農業経営体（※）の販売目的の作付（栽培）面積で按分している品目については、市町村ごとの自家消費量の格差は反映されない。

※農業経営体とは、調査日（農林業センサス実施年の2月1日）現在の経営耕地面積が30アール以上又は過去1年間における農業生産物の総販売額が50万円以上に相当する規模の農業を営む者をいう。

b 属地統計と属人統計による違い

属地統計とは、作物が生産された場所別に集計される統計のことをいい、属人統計とは、作物を生産した人が所在する場所別に集計される統計をいう。

従前の市町村別推計では、属地統計である作物統計調査を用いて推計しており、当該作物を生産している市町村に収穫量が計上されるため、産出額も生産している市町村に計上される。

一方、現行の市町村別推計のうち、属人統計である農林業センサスを用いて推計している品目については、農業経営体が所在する市町村に作付面積が計上されるため、農業産出額も農業経営体が所在する市町村に按分されるという違いがある。

c 地域特産品の価格差

従前の市町村別推計では、地方公共団体や農業協同組合等への情報収集等により整理した市町村別平均単価を用いて推計していたが、現行の市町村別推計では、都道府県別農業産出額を農林業センサスの作付（栽培）面積等又は作物統計調査の収穫量で按分している。

このため、特定の市町村で高価格の地域特産品を生産していても、現行の市町村別推計では当該価格差が反映されない。

d 単位当たり収穫量（単収）の地域差

従前の市町村別推計では、作物統計調査の市町村別収穫量を用いて推計していたが、現行の市町村別推計では、都道府県別農業産出額を農林業センサスの作付（栽培）面積で按分している。

このため、周辺の地域よりも高単収の地域が存在しても、現行の市町村別推計では地域ごとの単収の差が反映されない。

(2) 統計表については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

(3) 農業産出額の推計結果には消費税を含んでいる。

(4) 統計表中に用いた記号は、次のとおりである。

「0」： 単位に満たないもの（例：0.4千万円 → 0千万円）

「－」： 事実のないもの

「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

(5) 秘匿措置について

次に掲げる場合には秘匿措置を講じている。

なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、「x」表示としている。

a 都道府県別農業産出額の秘匿への対応

A県の都道府県別農業産出額においてB部門・品目の産出額を秘匿している場合には、A県に属する全ての市町村（事実のないものを除く。）についてB部門・品目の産出額を秘匿した。

これは、市町村別農業産出額（推計）を合計することにより、当該都道府県の部門・品目別産出額の秘匿箇所が判明するからである。

b 按分に用いた統計数値の秘匿への対応

按分に用いた統計数値（農林業センサスの作付面積等及び作物統計調査の収穫量）が秘匿されている場合には、市町村別農業産出額（推計）の産出額から按分に用いた統計数値が類推される。

このため、按分に用いた統計数値が単一部門である花き、茶、生乳、豚、鶏卵及びブロイラーの産出額については、該当する市町村の数値を秘匿した。

(6) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「市町村別農業産出額（推計）」（農林水産省）による旨を記載いただきたい。

(7) 市町村別農業産出額（推計）は、都道府県別農業産出額を市町村別に按分して推計したものであり、各市町村における農業産出額が十分に反映されない場合がある。

このことから、利用者が各市町村において把握している品目の農業産出額を市町村別農業産出額（推計）を構成する品目の農業産出額に置き換えることを可能とするため、個別品目の農業産出額についても提供することとし、農林水産省ホームページに「市町村別農業産出額（推計）データベース（詳細品目別）」として掲載している（統計法（平成19年法律第53号）第3条第4項に規定する秘密保護の観点から提供不可とする品目を除く。）。

7 都道府県別農業産出額の按分に用いた統計数値

農業産出額		按分に用いた統計数値	統計調査
部門	品目		
米	水稻	水稻の市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	陸稲	陸稲の市町村別作付面積	2020年農林業センサス
麦類	小麦	小麦の市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	二条大麦	二条大麦の市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	六条大麦	六条大麦の市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	はだか麦	はだか麦の市町村別収穫量	当年産作物統計調査
雑穀	そば	そばの市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	そば以外の雑穀	その他の雑穀の市町村別作付面積	2020年農林業センサス
豆類	大豆	大豆の市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	小豆	小豆の市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	上記以外の豆類	その他の豆類の市町村別作付面積	2020年農林業センサス
いも類	ばれいしょ（北海道）	ばれいしょの市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	ばれいしょ（北海道以外）	ばれいしょの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	かんしょ	かんしょの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
野菜	だいこん	だいこんの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	にんじん	にんじんの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	さといも	さといもの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	やまのいも	やまのいもの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	はくさい	はくさいの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	キャベツ	キャベツの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	ほうれんそう	ほうれんそうの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	レタス	レタスの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	ねぎ	ねぎの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	たまねぎ	たまねぎの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	ブロッコリー	ブロッコリーの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	きゅうり	きゅうりの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	なす	なすの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	トマト	トマトの市町村別作付面積	2020年農林業センサス

農業産出額		按分に用いた統計数値	
部門	品目		統計調査
野菜 (続き)	ピーマン	ピーマンの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	いちご	いちごの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	メロン	メロンの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	すいか	すいかの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	上記以外の野菜	その他の野菜の市町村別作付面積	2020年農林業センサス
果実	みかん	温州みかんの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	みかん以外のかんきつ	その他のかんきつの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	りんご	りんごの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	ぶどう	ぶどうの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	日本なし	日本なしの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	西洋なし	西洋なしの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	もも	ももの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	おうとう	おうとうの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	びわ	びわの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	かき	かきの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	くり	くりの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	うめ	うめの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	すもも	すももの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	キウイフルーツ	キウイフルーツの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	パインアップル	パインアップルの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	上記以外の果実	その他の果樹の市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
花き	全品目	花きの市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
工芸 農作物	さとうきび	さとうきびの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	茶（生葉）	茶の市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	てんさい	てんさいの市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	こんにゃくいも	こんにゃくいもの市町村別作付面積	2020年農林業センサス
	なたね	なたねの市町村別収穫量	当年産作物統計調査
	上記以外の工芸農作物	その他の工芸農作物の市町村別作付（栽培）面積	2020年農林業センサス

農業産出額		按分に用いた統計数値	
部門	品目		統計調査
その他 作物	庭園樹苗木	花木の市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	植物生長	果樹類の市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	上記以外の その他作物	その他の作物の市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
肉用牛	肉用種・子牛	和牛などの肉用種（子取り用めす牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	肉用種・繁殖雌牛 （育成牛、成牛）	和牛などの肉用種（子取り用めす牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	肉用種・繁殖雌牛 （廃牛）	和牛などの肉用種（子取り用めす牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	肉用種・肥育用素牛	和牛などの肉用種（売る予定の子牛など）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	肉用種・肥育牛	和牛などの肉用種（肥育中の牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	交雑種・肥育用素牛	和牛と乳用種の交雑種（売る予定の子牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	交雑種・肥育牛	和牛と乳用種の交雑種（肥育中の牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	乳用種・肥育用素牛	肉用として飼っている乳用種（売る予定の子牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	乳用種・肥育牛	肉用として飼っている乳用種（肥育中の牛）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
乳用牛	生乳	搾乳牛（2歳（24か月齢）以上）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	乳牛	搾乳牛（2歳（24か月齢）未満）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	乳廃牛	搾乳牛（2歳（24か月齢）以上）の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
豚	肉豚	肥育中の豚の市町村別飼養頭数	2020年農林業センサス
	子豚	作成対象外	
鶏	鶏卵	採卵鶏の市町村別飼養羽数	2020年農林業センサス
	ブロイラー	ブロイラーの市町村別出荷羽数	2020年農林業センサス
	廃鶏	採卵鶏の市町村別飼養羽数	2020年農林業センサス
	不正常卵	採卵鶏の市町村別飼養羽数	2020年農林業センサス
	ひな	作成対象外	
	種卵	作成対象外	
	その他の鶏	作成対象外	
その他 畜産物	養蚕	市町村別の養蚕販売金額（注1）	2020年農林業センサス
	養蚕以外の その他の畜産物	市町村別のその他畜産販売金額（注2）	2020年農林業センサス
加工 農産物	荒茶	茶の市町村別栽培面積	2020年農林業センサス
	豊表	その他の工芸農作物の市町村別作付（栽培）面積	2020年農林業センサス
	上記以外の 加工農産物	作成対象外	

8 利活用事例

地方公共団体における農政推進の指標等に利用

9 ホームページ掲載案内

本統計の累年データについては、農林水産省ホームページの「統計情報」の分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」の「市町村別産出額（推計）」で御覧いただけます。

なお、本統計は加工統計であり、推計元となる基礎データに訂正等が生じた場合は、遡及後の統計表を掲載します。また、遡及の経過は「更新情報」として掲載します。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson_sansyutu/#y

10 お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房統計部 経営・構造統計課 分析班

電話：（代表）03-3502-8111（内線 3635）

（直通）03-6744-2042

※ 本調査に関する御意見・御要望は、上記問合せ先のほか、農林水産省ホームページでも受け付けております。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/tokei/kikaku/160815.html>